脊髄損傷 台帳 入力用紙(必須項目)

*個人情報ですので、文書管理は厳重にお願いします (保存期間は5年間)

【基本情報】

100.	患者 ID _						
101.	患者氏名 _						
102.	性別 男	女					
103.	生年月日	$T \cdot S \cdot H$	年	月	日 (歳)	
104.	T -				県		区市町村
105.	入院年月日	年	月 日	(時刻 24	h :)	
106.	脊髄損傷 受	 場日	年 月	日	(時刻 24h	:)
107.	来院方法	救急車・ヘ	、リコプター	-・自家/	用車・その他		
108.	紹介元		_ 紹介機関	名			
109.	搬送時 膀胱	管理方法					

INPUT FORM

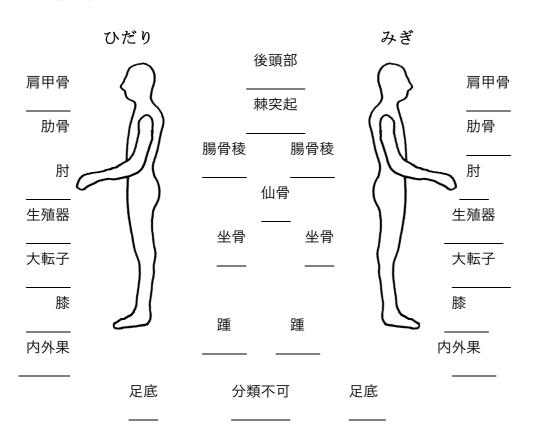
入院時→72hours→2w→4w→6w→2M→3M→4M→5M→6M→8M→1Y→退院時に言
【入院時診断・病歴】
110. 脊髄損傷 暫定診断 : 頚髄損傷・胸髄損傷・腰髄損傷・その他
111. 脊髄損傷 暫定高位 : 主部位 第2部位
112. 人工呼吸器の装着 なし・あり・不明
113. 人工呼吸器のモード:
114. 呼吸能力(肺活量 ml、 一回換気量 ml) 4
115. 診断名
116
110. 文杨庆四
117. 飲酒 なし・あり・不明
118. 入院時 麻痺形態 : 麻痺なし / 四肢・対 / 完全麻痺・不全麻痺
119. ステロイド大量療法 なし・あり ()・不明 2
120. 基礎疾患
【糖尿病】 なし・未治療・食事療法・不規則治療・経口薬・インスリン治療・不明 3
【高血圧】 なし・未治療・治療中・不規則治療・不明
【抗凝固療法】なし・抗凝固療法・抗血小板療法・←両方・不明 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4
【脳血管障害】なし・以前に発症・受傷後発症・不明 【腎疾患】 なし・慢性腎不全・慢性腎不全・透析中・急性腎不全・その他腎疾患
TANK! 00 KEATE KEATE KIT KEATE COLAKK
【精神疾患】 なし・あり(詳細:) /) /) /) /
121. 既往歴・現病歴メモ
123. <u>身長 cm 体重 kg</u> 9
124. 治療方針 観血的・保存的・不明
【入院時神経症状】
【八〇世母 「中性症八】
130. ASIA Impairment scale A · B · C · D · E
130. ASIA Impairment scale A・B・C・D・E 131. 改良 Frankel 分類
A . D 1 . D 2 . D 2 . C 1 . C 2 . D 0 . D 1 . D 2 . D 2 . E
A・B 1・B 2・B 3・C 1・C 2・D 0・D 1・D 2・D 3・E 12 ↓: A~B3 の場合
132. 頚髄損傷神経高位分類
C1/2 · C3 · C4 · C5A · C5B · C6A · C6B · C7A · C7B · C8A · C8B · T1
133. 痛覚残存領域はまで正常
134. 損傷高位以下に感覚残存ある? いいえ・はい・不明
135. 肛門周囲の感覚 触覚右 / 左 痛覚右 / 左 3
136. 可能な歩行能力指数 (0~20)
<u>不能 ・ 独歩可能</u>
THE NATIONWIDE DATABASE FOR SPIN

Spinal Injuries Center,550-4,IGISU,IZUKA-CITY,FUK

INPUT FORM

* 入院時→72hours→2w→4w→6w→2M→3M→4M→5M→6M→8M→1Y→退院時に計測 全表記は Rt/Lt 全表記は Rt/Lt 137. MMT 138. ADL (SCIM) /100点 胸鎖乳突筋 133. 痛覚 赤:鈍麻 青:脱失 僧帽筋 三角筋 肘 屈筋(C5) 円回内筋 手関節背屈(C6) 橈側手根屈筋 肘 伸筋(C7) 指伸筋 中指末節 屈筋(C8) 小指外転筋(T1) 股関節 屈筋(L2) 股関節内転筋 膝 伸筋(L3) 足関節 背屈筋(L4) 中臀筋 足指 伸筋(L5) ハムストリングス 足関節 底屈筋(S1)

140. 褥瘡の部位とグレード (GI;持続的な発赤、GII;真皮まで、GIII;皮下組織まで、GIV;骨関節まで、不明)



139. 異所性骨化の部位とグレード ___

THE NATIONWIDE DATABASE FOR SPINAL CORD INJURY

INPUT FORM

* 入院時→72hours→2w→4w→6w→2M→3M→4M→5M→6M→8M→1Y→退院時に言 【退院時 情報】 170. 退院年月日 年 月 日(転帰 :紹介先 退院時 住所 受傷時と同じ・〒 171. 脊髄損傷 確定診断 ① 責任骨傷高位: ② 診断名: ③ 軟化巣の大きさ なし・小軟化・中軟化・大軟化・不明 ④ 麻痺の上行 なし・あり・不明 172. 神経因性膀胱直腸障害: なし・あり・不明 173. 退院時 膀胱管理方法:留置が・自己導尿・介助導尿・膀胱婁・その他 174. ASIA 不全タイプ 中心性・片側型・前脊髄・後脊髄・脊髄円錐・馬尾型・その他 175. 頭部損傷有無 なし・あり・不明 176. ASIA Impairment scale A · B · C · D · E 177. 改良 Frankel 分類 A・B1・B2・B3・C1・C2・D0・D1・D2・D3・E 178. 頚髄損傷神経高位分類(A~B3のみ) $C1/2 \cdot C3 \cdot C4 \cdot C5A \cdot C5B \cdot C6A \cdot C6B \cdot C7A \cdot C7B \cdot C8A \cdot C8B \cdot T1$ 179. 痛覚残存領域は まで正常 180. 損傷高位以下に感覚残存ある? はい・いいえ・不明 181. 肛門周囲の感覚 触覚_____ 編覚____ 182. 可能な歩行能力指数 (0~20): 点 183. MMT 184. ADL (SCIM) / 100点 胸鎖乳突筋 6 僧帽筋 三角筋 上腕二頭筋 円回内筋 185. 痙縮 棟側手根伸筋 肘 屈曲 棟側手根屈筋 伸展 上腕三頭筋 手 背屈 指伸筋 掌屈 股 屈曲 浅指屈筋 背側骨間筋 伸展 外転 腸腰筋 内転 股関節内転筋 膝 屈曲 大腿四頭筋 伸展 前脛骨筋 足 背屈 底屈 中臀筋 長母指伸筋 ハムストリングス 腓腹筋 186. 退院時 血圧 / mmhg 脈拍 bpm 体重<u>kg</u> 187. <u>身長 cm</u> 188. 異所性骨化の部位とグレード 189. 褥瘡の部位とグレード

THE NATIONWIDE DATABASE FOR SPIN

Spinal Injuries Center, 550-4, IGISU, IZUKA-CITY, FUK